

札幌保健医療大学 アセスメント・ポリシー

2023年11月22日教授会決定

1. 目的・概要

- (1) 札幌保健医療大学（以下、「本学」とする。）では、ディプロマ・ポリシー（DP）、カリキュラム・ポリシー（CP）、アドミッション・ポリシー（AP）の3つのポリシーに則して、学生の学修成果を可視化するためのアセスメント・ポリシーを3つのレベルで定める。
- (2) 各レベルの評価では、「入学前・入学時」においてAPを満たす人材かどうか、「在学中」においてCPに則って学修が進められているかどうか、「卒業時・卒業後」においてDPを満たす人材になったかどうかを把握し、必要に応じて各レベルでの改善をはかる。
- (3) アセスメントは、学生の学修成果物を対象とする直接的評価、アンケート等による間接的評価を組み合わせで行う。
- (4) アセスメントの結果を教育改善に活用するとともに、可視化・公表等により教育の質を保証し、社会に対する説明責任を果たす。
- (5) 学生が何を学び、身に付けることができたのかを明確にし、学生自身が大学での学びをとおして得られた学修成果を把握し、達成状況を確認できるようにする。

2. アセスメント方法・項目

- ・各レベルで定めたアセスメント方法・項目をもとに、評価・検証する。アセスメントの具体的な内容等は実施組織において検討する。
- ・全ての学修成果の確認は不可能であることを踏まえ、可能かつ妥当な範囲・方法により学修成果を把握するように努める。
- ・教育課程レベルにおいては、各学科で定めるアセスメント方法・項目により3Pの達成状況を評価・検証する。

実施時期 及び観点 実施レベル	入学前・入学時	在学中	卒業時・卒業後
		APを満たすかどうかの検証	CPに則って学修が進められているかの検証
機関レベル	A-1. 各種入学試験における試験科目の成績評価（直） A-2. 入学時アンケート（間）	C-1. 学生生活実態調査（間） C-2. GPA分布状況（直） C-3. 履修状況、成績分布状況（直） C-4. 留年者数・留年率（直） C-5. 休学者数・休学率・休学理由（直） C-6. 退学者数・退学率・退学理由（直）	D-1. 卒業生数・卒業率（直） D-2. GPA分布状況（直） D-3. 国家試験合格者数・合格率（直） D-4. 就職状況・就職率（直） D-5. 卒業時アンケート（間） D-6. 卒業生アンケート（間） D-7. 就職先アンケート（間）
教育課程レベル	A-1. 各種入学試験における試験科目の成績評価（直） A-2. 入学時アンケート（間） A-3. 入学前教育取組状況（対象者のみ）（直）	C-1. 学生生活実態調査（間） C-2. GPA分布状況（直） C-3. 履修状況、成績分布状況（間） C-4. 留年者数・留年率（直） C-5. 休学者数・休学率・休学理由（直） C-6. 退学者数・退学率・退学理由（直） ※各学科におけるCPに則したアセスメント（学科ごとの計画）	D-1. 卒業生数・卒業率（直） D-2. GPA分布状況（直） D-3. 国家試験合格者数・合格率（間） D-4. 就職状況・就職率（直） D-5. 卒業時アンケート（間） D-6. 卒業生アンケート（間） D-7. 就職先アンケート（間） ※各学科におけるDPに則したアセスメント（学科ごとに計画）
授業科目レベル	A-4. プレイメントテスト（直）	C-7. 成績分布状況（直） C-8. 学生による授業評価アンケート（間）	

（直）直接的評価、（間）間接的評価

3. 主な項目のアセスメント・リスト

別紙のとおり。

4. アセスメントの実施・検証体制

- (1) 機関レベルにおけるアセスメントの実施組織はアセスメント項目ごとに定める委員会等とし、内部質保証推進委員会で検証する。
- (2) 教育課程レベルにおけるアセスメントの実施組織は、各学科とする。機関レベルとの共通項目に関しては各委員会と連携を図って学科単位で必要な点検・評価を行い、内部質保証推進委員会で検証する。
- (3) アセスメントに関わる各種データの取り扱いについては関係規定を遵守するとともに、個人情報の保護に努める。
- (4) アセスメントの結果、及び改善状況等について、ホームページ等を活用して学内外に公表する。

別紙1) 主な項目のアセスメント・リスト：全学共通

	レベル	項目	周期	対象	内容等	方法	結果の活用方法	実施・検証組織
A-1	機関・教育課程レベル	各種入学試験における試験科目の成績評価	毎年	1年生	各種入学試験における成績分布、APの達成状況、等	試験結果	大学・学科における各種入学試験の方法・評価方法等の改善に役立てる	入試広報委員会、各学科
A-2	機関・教育課程レベル	入学時アンケート	毎年	1年生	APの達成状況、等	質問紙/WEB調査	大学・学科における各種入学試験の方法・評価方法等の改善	入試広報委員会、各学科
C-1	機関・教育課程レベル	学生生活実態調査	2年毎	1～4年生	学修成果の認識、学修・生活状況の実態、学生支援に対する認知、学修・生活支援に関する満足度、等	質問紙/WEB調査	大学・学科におけるカリキュラム検討、大学・学科が提供する支援等の改善に役立てる	学生委員会
C-2	機関・教育課程レベル	GPA分布	学期毎	1～4年生	通算 GPA の学科内分布、学科別平均の分布		大学・学科におけるカリキュラム検討、大学・学科が提供する支援等の改善、個別履修指導に役立てる	教務委員会、学科
C-3	機関・教育課程レベル	履修状況、成績分布状況	学期毎	1～4年生	単位修得状況の学科別分布、成績平均の分布		大学・学科におけるカリキュラムの検討、大学・学科が提供する支援等の改善、個別履修指導に役立てる	教務委員会、学科
C-4	機関・教育課程レベル	留年者数・留年率	毎年	1～4年生	留年者数・留年率		大学・学科におけるカリキュラム検討、大学・学科が提供する支援等の改善に役立てる	教務委員会、学科
C-5	機関・教育課程レベル	休学者数・休学率	毎年	1～4年生	休学者数・休学率		大学・学科におけるカリキュラム検討、大学・学科が提供する支援等の改善に役立てる	教務委員会、学科
C-6	機関・教育課程レベル	退学者数・退学率	毎年	1～4年生	退学者数・退学率		大学・学科におけるカリキュラム検討、大学・学科が提供する支援等の改善に役立てる	教務委員会、学科
D-1	機関・教育課程レベル	卒業生数・卒業率	毎年	4年生	卒業生数・卒業率		大学・学科におけるカリキュラム検討、大学・学科が提供する支援等の改善に役立てる	教務委員会、学科
D-3	機関・教育課程レベル	国家試験合格者数・合格率	毎年	4年生	各種国家試験合格者数・合格率		大学・学科におけるカリキュラム検討、大学・学科が提供する支援等の改善に役立てる、DPの達成状況の検証	キャリア開発委員会、各学科
D-4	機関・教育課程レベル	就職状況・就職率	毎年	4年生	各学科における職種別就職者数、業種、規模、就職地、ほか		大学・学科が提供する支援等の改善に役立てる、DPの達成状況の検証	キャリア開発委員会、各学科
D-5	機関・教育課程レベル	卒業時アンケート	毎年	4年生	学修・生活支援に関する満足度、DPの達成状況、ほか	質問紙/WEB調査	大学・学科におけるカリキュラム検討、大学・学科が提供する支援等の改善に役立てる、DPの達成状況の検証	内部質保証推進委員会調査部会
D-6	機関・教育課程レベル	卒業生アンケート	随時	卒業生	在学中の学修・生活状況、各種支援に対する満足度、大学教育の有用性、現在の状況、ほか	質問紙/WEB調査	大学・学科におけるカリキュラム検討、大学・学科が提供する支援等の改善の参考にする	内部質保証推進委員会調査部会
D-7	機関・教育課程レベル	就職先アンケート	随時	卒業生の就職先	卒業生の就業状況、カリキュラム等に関する意見	質問紙/WEB調査	大学・学科におけるカリキュラム検討の参考にする	内部質保証推進委員会調査部会
A-4	授業科目レベル	入学前教育取組状況	毎年	1年生	入学前教育に係る学習状況	解答状況	入学前教育の内容・方法の改善、個別学習指導に役立てる	入試広報委員会、学科
C-8	授業科目レベル	学生による授業評価アンケート	終講時	1～4年生	各科目における教育内容・方法、学修成果の達成状況、等	WEB調査	各科目の授業改善等につなげる	FDSD委員会、科目担当教員

別紙1) 各学科における教育課程レベルのアセスメント・リスト

看護学科

	項目	学科 DP との関連	周期	対象	内容等	方法	結果の活用方法
1-1	卒業時の DP 達成状況	DP1～7	毎年	4年生	DP 1～7 の達成状況	学生を対象に WEB 調査	学科におけるカリキュラム検討、教育の質や学生支援の検討、改善に活用
1-2	学年別目標の達成状況	DP1～7	毎年	1～3年生	看護学科の教育目標達成のために設定した各学年の到達目標の達成状況	学生を対象に WEB 調査	学科におけるカリキュラム検討、学生支援のあり方の検討に活用
2	看護技術実践能力の修得状況	DP6	毎年	1～4年生	卒業時の看護技術 142 項目の到達度	学生を対象に WEB 調査	学科の教育内容の検討と改善に活用
3	地域連携ケア論 I～IV の成績分布	DP1～6	毎年	1～4年生	成績の分布からみる目標の達成状況	ルーブリック・成績資料 授業評価アンケート	カリキュラム検討に活用
4	看護総合実習の目標達成状況	DP1～7	毎年	4年生	目標ごとの到達度と成績分布、再実習者数	ルーブリック・成績資料 授業評価アンケート	カリキュラム編成、実習内容の検討に活用
5	看護実践演習の目標達成状況	DP3, 5, 6, 7	毎年	4年生	目標ごとの到達度と成績分布、再実習者数	ルーブリック・成績資料 授業評価アンケート	カリキュラム編成、授業内容の検討に活用
6	看護課題研究の目標達成状況	DP1, 2, 5, 7	毎年	4年生	目標ごとの到達度と成績分布、再実習者数	ルーブリック・成績資料 授業評価アンケート	カリキュラム編成、演習内容の検討に活用

栄養学科

	項目	学科 DP との関連	周期	対象	内容等	方法	結果の活用方法
1-1	卒業時の DP 達成状況	DP1～7	毎年	4年生	DP 1～7 の達成状況	学生を対象に WEB 調査	学科におけるカリキュラム検討、教育の質や学生支援の検討、改善に活用
1-2	学年別目標の達成状況	DP1～7	毎年	1～3年生	栄養学科の教育目標達成のために設定した各学年の到達目標の達成状況	学生を対象に WEB 調査	学科におけるカリキュラム検討、学生支援のあり方の検討に活用
2	地域連携ケア論 I～IV の成績分布	DP1～6	毎年	1～4年生	成績の分布からみる目標の達成状況	ルーブリック・成績資料 授業評価アンケート	カリキュラム検討に活用
3	総合演習 II の目標達成状況	DP1, 6, 7	毎年	4年生	目標ごとの到達度と成績分布、再履修者数	ルーブリック・成績資料 授業評価アンケート	カリキュラム検討、授業内容の改善に活用
4	管理栄養士総合演習の目標達成状況	DP5～7	毎年	4年生	目標ごとの到達度と成績分布、再履修者数	ルーブリック・成績資料 授業評価アンケート	カリキュラム検討、授業内容の改善に活用

